



CORPORATE REPORT 2020

---

2020年12月期  
第1四半期決算報告

2020年1月1日



2020年3月31日

**GMO**INTERNET

証券コード：9449

## 「新しい生活様式」を インターネットの力で 支える

代表取締役会長兼社長 グループ代表

熊谷 正寿



### 四半期売上高の過去最高を更新し、大幅増益

当第1四半期の連結業績は、インターネットインフラ事業およびインターネット金融事業の好調により、売上高が四半期業績の過去最高を更新し、大幅な増益を確保しました。



インターネットインフラ事業は、決済・アクセスを中心に業績を拡大し、インターネット金融事業は、店頭FXの伸びに加えてCFDも業績に寄与したことから、ともに増収増益、過去最高業績を遂げました。暗号資産事業も交換が好調に推移したことから、増収増益となりましたが、インターネット広告・メディア事業はメディアの低調が続き、増収減益となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響が拡がる中、当社グループは社内・社外への感染防止対応を徹底しつつ、新しい生活様式への変化や巣ごもり消費拡大によるニーズを捉え、社会を支えるサービスの提供機会につなげています。今後は、デジタルトランスフォーメーション(DX)の加速やキャッシュレス化の促進など、新型コロナウイルス感染症がもたらす社会の変容を前提に、インターネットによる課題解決に一層注力し、長期化が予想される感染症との戦いをすべての人が乗り越えることができるよう、グループの力を結集していきます。

当社グループが果たすべき役割は、いかなる環境変化の中でも事業を維持・継続し、社会を支え続けることです。これからもその役割を担い、皆様の期待に応えてまいります。

# 連結業績ダイジェスト (2020年1月1日▶2020年3月31日)

## ▼第1四半期決算のポイント

当第1四半期	
売上高	営業利益
 53,699 百万円	 8,283 百万円
(前年同期比 14.6% 増)	(前年同期比 65.7% 増)

## ▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

インターネットインフラ事業	
売上高 31,313 (13.9% 増)	営業利益 3,871 (7.1% 増)

### 当四半期のポイント

- 契約件数は1,143万顧客に拡大、月間約10万件の純増
- 決済・アクセスを中心に全ての商材が増収し、大幅に増益

インターネット広告・メディア事業	
売上高 12,331 (2.1% 増)	営業利益 176 (28.4% 減)

### 当四半期のポイント

- 広告代理と自社アドテク商材の堅調により、増収を維持
- 収益性の高いメディアの広告単価下落などが響き、減益

インターネット金融事業	
売上高 9,156 (43.1% 増)	営業利益 3,395 (131.0% 増)

### 当四半期のポイント

- ボラティリティ上昇により取引高が増加、過去最高業績
- CFDが順調に拡大し業績に寄与、新たな事業の柱に成長

暗号資産事業	
売上高 1,435 (10.9% 増)	営業利益 426 ( — )

### 当四半期のポイント

- 暗号資産交換は取引高が増加、カバー取引の改善も奏功
- 暗号資産マイニングは低調に推移し、BTC採掘量が減少

# クローズアップサマリー

## ▼株主還元

### 四半期配当：期初方針に基づき6.6円の配当

当社では、配当性向33%を目途に四半期配当を実施しております。業績予想を非開示とする金融事業を含むため、本年度も連結業績予想は開示しておらず、同様に配当予想額も開示しておりません。配当額については四半期決算ごとに開示を行う予定です。

(単位：円)	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2020年	6.6	—	—	—	6.6
2019年	6	6	7.2	5	24.2

## ▼自己株式の取得

資本政策および株主還元の一環として、2020年4月1日から同年4月30日までに、当社普通株式1,277,900株を取得しました。取得総額は2,484,425,400円となりました。

## ▼GMOグループの取り組み

### 事業を維持・継続し、社会を支え続けるために

当社グループは、2011年より自然災害をはじめとする有事に備え、本社機能の移転や在宅勤務体制の構築、災害用品の備蓄、避難訓練などのBCP(事業継続計画)を行ってきました。そして今回、新型コロナウイルス感染症の拡大に対応し、事業の継続とパートナー(従業員)の安全確保を目的として、2020年1月27日より約4,000名のパートナーを対象とする在宅勤務体制を敷きました。また、捺印手続きのための出社業務を排するべく、4月17日から印鑑を完全廃止。電子契約の電子署名・サインサービス「GMO電子印鑑Agree」を通じて、日本における電子契約の普及・発展をグループ全体で推進してまいります。



新型コロナウイルスに関する取り組みについては、こちらからご確認ください。

<https://www.gmo.jp/coronavirus/>



印鑑の完全廃止については、こちらからご確認ください。

<https://www.gmo.jp/denshi-inkan/>



# 株主総会レポート

2020年3月30日(月)、当社2019年12月期定時株主総会を東京都渋谷区セルリアンタワー東急ホテルにて開催いたしました。例年当社では株主総会を株主の皆様との重要なコミュニケーションの場ととらえ、土日祝日で開催としてみりましたが、本年は新型コロナウイルス感染症拡大の状況を受けて開催日を変更し、株主の皆様とパートナー(従業員)の安全を第一優先に縮小開催を行いました。



緊急事態宣言が出る前ではございましたが、多くの株主様のご協力とご理解により、質疑および採決を行い、無事にすべての議案が可決し終了いたしました。ライブ配信での視聴、議決権の事前のインターネット行使などご協力を賜り感謝申し上げます。今後も多くの株主の皆様にご参加いただけるよう、当社ならではの株主総会を目指してまいります。



株主総会に関する情報については、  
こちらからご確認ください。

<https://ir.gmo.jp/stock/shareholder/>



# 定時株主総会開催のご報告

2020年3月30日(月)、セルリアンタワー東急ホテル(東京都渋谷区)において、2019年12月期定時株主総会を開催しました。

第1号議案	定款一部変更の件
第2号議案	取締役(監査等委員であるものを除く。)16名選任の件
第3号議案	監査等委員4名選任の件
第4号議案	取締役(監査等委員であるものを除く。)報酬額設定の件

この結果、当期の役員構成は以下のとおりとなりました。

代表取締役会長 兼 社長 グループ代表	熊谷 正寿	取締役	児玉 公宏
		取締役	中條 一郎
取締役副社長	安田 昌史	取締役	橋口 誠
取締役副社長	西山 裕之	取締役	福井 敦子
取締役副社長	相浦 一成	取締役	金子 岳人
取締役副社長	伊藤 正	取締役	稲垣 法子
専務取締役	山下 浩史	取締役(監査等委員)	橘 弘一
専務取締役	有澤 克己	取締役(監査等委員)	小倉 啓吾
常務取締役	堀内 敏明	取締役(監査等委員)	郡司掛 孝
常務取締役	新井 輝洋	取締役(監査等委員)	増田 要
常務取締役	林 泰生		

## 株主さま向けインフォメーション

### お問い合わせ先

● 株主優待はこちら(GMOインターネット株式会社 株主優待事務局)

専用ホームページ <https://yutai.gmo.jp/>

新型コロナウイルス感染症拡大に備え、3/16より電話によるお問い合わせを一時停止しております。メールでのお問い合わせは随時受け付けておりますので、お問い合わせフォームをご利用ください。



【お知らせ】 2020年下期株主優待(6月末権利確定)より、くまポンギフ券は、「500円×4枚(2,000円相当)」から「300円×7枚(2,100円相当)」へ変更となります。

● 株式事務手続きはこちら(三菱UFJ信託銀行株式会社)

0120-232-711(東京) 0120-094-777(大阪)

● 上記電話番号がご利用できない場合

042-204-0303(通話料有料)

(受付時間: 土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)